

環境衛生だより

平成20年8月1日発行
市役所市民課環境衛生係
22-2111(内線142・143・144)

現在、芦別市で行っております、ごみ収集の中で、基準がわからないとのお問い合わせを受けことがあります。

基準につきましては、平成16年に全戸配布いたしました『あしべつのごみの分別の手引き』と内容が重複する部分もございますが、再度お知らせいたします。

今後ともご協力をお願いいたします。



ごみは、朝8時30分までにお願いします。

ごみ収集車は、一般ごみ収集車、生ごみ収集車、資源ごみ収集車に分かれており、それらが順番に各ごみステーションを巡回して収集しています。

たとえば、ごみ収集車が来てから、あわててごみを出すと、生ごみ収集車の回収がすでに終わっていた場合は、出した生ごみは回収されない...などということになってしまいます。

収集後に出されたごみにつきましては、次回の収集時まで収集することができません。

ごみは、必ず、朝8時30分までに出すようにしてください。

鍵をかけて管理をしているごみステーションは、収集時に必ず鍵を開けておいてください。

鍵をかけて管理をしているごみステーションは、ごみ収集時に鍵を開けておいてください。また、鍵を開けていることが外からわかるように、鍵を扉の鍵取り付け位置にぶら下げたままにしないようにご協力をお願いいたします。

鍵を開け忘れてしまった場合は、次回の収集時まで収集することができませんのでご注意ください。

ごみ収集後は、自分のごみが残されていないかを確認してください。

ごみを出した日は、ごみの収集後（仕事をされている場合は、ご帰宅後でもかまいません。）に自分のごみが分別間違い等により残されていないかを確認してください。

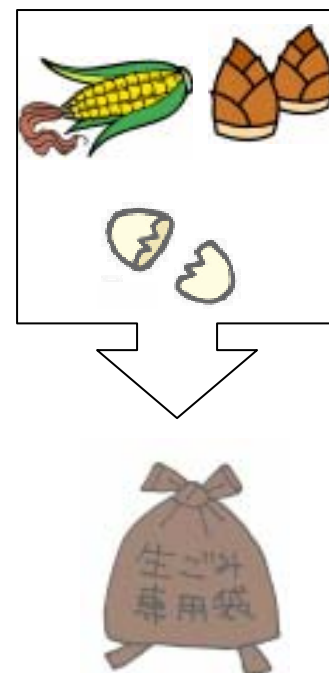
残されていた場合は、袋に張られている収集できなかった理由が書かれた紙を参考に再分別を行い、次回の収集日に出すようにしてください。ごみステーションは町内会等で管理をしているものです。「自分一人くらいなら...」と考えて残されたごみをそのままにしていると、ご近所みなさんに迷惑をかけることになってしまいます。



“とうもろこし”の皮やしん、“たけのこ”の皮は量にかかわらず生ごみ(茶色の袋)で出してください。また、たまごの殻も生ごみ(茶色の袋)で出してください。

平成16年の分別開始時には、多量に出る“とうもろこし”の皮やしん、“たけのこ”の皮や“たまごの殻”は生ごみを処理する機械の都合上、一般ごみで出していただくようお願いしていましたが、生ごみ処理施設リサイクルン（滝川市）での機械の更新に伴い、生ごみとして処理することが可能になりました。量にかかわらず、『生ごみ』（茶色の袋）で出してください。

生ごみは、水けをしっかりと切ってから出してください。



カレンダーや学校などで配布されるプリントが資源ごみで出せるようになりました。

今までカレンダーやポスター、学校などで配布されるプリント類は、一般ごみ（ピンクの袋）で出していただいていたおりましたが、再商品化事業者と協議を行った結果、下記のように分別して出していただけることになりました。

カレンダー・ポスター 雑誌と一緒に
(カレンダーの金具は、はずしてください。)
プリント 新聞・チラシと一緒に



今後は、カレンダーやプリントは資源ごみとして出してください。

新聞や雑誌を出すときは、ひもで十字にしぼる または、透明な袋に入れて口を十字にしぼるか、袋の上からひもで十字にしぼってください。

指定専用袋の口を“ひも”などでしばらないでください。

指定専用袋にたくさんごみを入れて、指定専用袋の口をしばることができなくなり、“ひも”でしばって出されているものがあります。

指定専用袋の料金は、口をしばることができる量までのごみの料金です。

“ひも”でしばってあるごみは収集できません。

また、大きなごみに上下から指定専用袋をかぶせて出されているものもありますが、指定専用袋1枚に入らないごみが粗大ごみになります。また、指定専用袋に入っても、持ち上げると袋が破れてしまうほど重たいものも粗大ごみです。

 <p>指定専用袋の口は“ひも”をかけずに、しっかりと十字にしぼってください。</p>	 <p>大きなごみでも、1枚の指定専用袋に入るまでの大きさのもので、持ち上げても袋が破けない重さのものは一般ごみ(ピンクの袋)で出すことができます。(それ以上大きなもの、重いものは粗大ごみになります。)</p>
--	--

指定専用袋の中が見えるようにして出してください。

最近、プラスチック製の容器包装（水色の袋）で、白いトレーなどを回り一面に敷き詰めるように入れ、中が確認できない状況で出されているものがあります。中が見えないものは収集できません。



一般ごみで、他人に見られたくないごみを出す場合は、チラシなどの紙に包むか小さな黒い袋に入れて出してもかまいません。

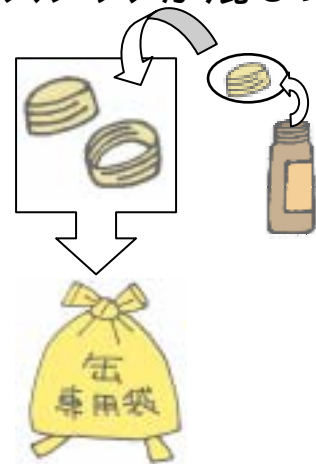
庭木のせん定木を出すときは、1m以内に切って、ひもで上下をしぼり、一般ごみの袋で外包みにしばってください。

庭木のせん定木で、一般ごみの袋に入らないものは、1m以内の長さに切って上下をひもでしぼり、（直径2.5cm以内にまとめてください。）一般ごみの袋を外包みにしばって出して下さい。袋でしぼれない量の場合は粗大ごみになります。



缶やびんについている、缶素材のキャップは、プラスチックが混じっているものも全て缶（黄色の袋）で出してください。

今まで、ドリンク剤やオロナミンC、キャップ付の缶コーヒーのキャップなど、缶の素材でできているキャップのうち、パッキンなど、プラスチック素材が混じっているものは一般ごみ（ピンクの袋）で出していたいただいておりましたが、再商品化事業者と協議した結果、缶素材のキャップは、プラスチック素材が混じっているものも全て、缶（黄色の袋）で出していただけることになりました。今後は、缶（黄色の袋）として出してください。



空きびんは水ですすいで、キャップは取って出してください。



キャップをはずし 中を水ですすぎ 指定専用袋に入れて、しっかりと口を十字にしばって出してください。

調味料のキャップなど、キャップをはずすことが困難なものにつきましては、そのまま出していただけいても収集いたします。
缶の素材でできたキャップやふたは、缶（黄色の袋）で出してください。プラスチックのみでできているキャップはプラスチック製の容器包装（水色の袋）で出してください。
農薬など劇薬のびん・油のびん・塗料のびん・化粧品のびん・薬のびん・割れたびん（紙に包んで出してください。）は一般ごみ（ピンクの袋）になります。

ペットボトルはキャップとラベルを取り外し、水ですすいで、つぶしたり、切ったりせずに出してください。



キャップとラベルを取り外し 中を水ですすぎ、つぶしたり切ったりせずにそのまま 指定専用袋に入れてしっかりと口を十字にしばって出してください。

はずしたキャップやラベルは、それぞれプラスチック製の容器包装（水色の袋）や紙製容器包装など、分別して出してください。
ペットボトルに張り付いて取れないラベルや取り外せないキャップにつきましては、そのまま出していただいても収集します。

缶は水ですすいで、つぶしたり、切ったりせずに出してください。



中を水ですすぎ つぶしたり、切ったりせずにそのまま 指定専用袋に入れてしっかりと口を十字にしばって出してください。

油の缶・塗料の缶・スプレー缶やガスボンベ（穴を開けてください）・汚れた缶は一般ごみ（ピンクの袋）になります。
缶の素材でできたキャップやふたは、缶（黄色の袋）で出してください。プラスチックのみでできているキャップはプラスチック製の容器包装（水色の袋）で出してください。

お盆時期のごみ収集・し尿収集について

ごみの収集は通常通り行います。

ごみ処理センターも通常通り開設しています。

し尿収集（汲み取り）は8月13日～17日まで休業します。

し尿収集の受付は平日午前8時30分～午後4時までです。（土日祝祭日休業）

し尿収集計画に基づいて収集しておりますので、臨時の収集につきましては、受付当日に収集できない場合があります。余裕を持って依頼してください。

し尿収集（汲み取り）申込先（有）栄光産業 22-2620

お墓参りをされるみなさまへ

お盆が近づき、お墓参りをされる方も多くいらっしゃると思います。カラスがお墓を荒らす原因になりますので、お参りをされたときは供物・供花はお持ち帰りくださいますようお願いいたします。

お供え物のごちそうはないかな？

